

# 旭丘高校教育通信

— ネット出願導入情報と魅力ある学科・クラス紹介 (特集号) —

## 注目! 最新ニュース

### 2022年度生入試からネット出願を導入します

◎従来の紙での願書提出方式と併用する形を取ります。

※紙での出願方式(来校して出願手続)とネットでの出願方式(自宅等で出願手続)のどちらか一方を選択できます。

旭丘高校では、2022年度入学生の入学試験(1/22推薦入試と2/10一般入試)からインターネット出願システムを採用します。インターネット出願とは、中学生・保護者の皆さんのパソコン・スマートフォン・タブレットなどを用いて本校のホームページから出願サイトに入り、氏名や志願する学科など必要な情報を入力していただくもので、自宅出願手続が出来ます。

★次回の体験入学からインターネット出願の詳しいマニュアルをお配りします。(各中学校にも郵送いたします)。

★インターネットに接続する環境が無い等、インターネット出願をすることが困難な方については、ご来校いただき手続きをさせていただくことも出来ます。

### 【インターネット出願の方法の概要】

|                    |   |
|--------------------|---|
| 本校ホームページ<br>↓      | 出願期間が近くなりましたら、本校ホームページに出願サイトのバナーを設置します。   |
| 出願サイト<br>↓         | パソコン・スマートフォン・タブレット端末のいずれかをご利用ください。  |
| ID(メールアドレス)登録<br>↓ | メールアドレスをIDとして登録してください。なお、出願後の連絡のため、緊急時にもすぐご確認いただけるメールアドレスをご登録ください。  |
| 出願情報入力<br>↓        | 志願者情報を入力し、入試日程及び方式などの選択をしてください。また、受験生の顔写真はネット上で画像登録(アップロード)することも印刷後の受験票に貼ることも出来ます。なお、縦横比4:3で最近3ヶ月以内に撮影したものがが必要です。 |
| 受験料の支払い<br>↓       | 受験料のお支払いは、クレジットカード、コンビニエンスストア、金融機関ATM(ペイジー)をご利用ください。  |
| 受験票・写真票印刷<br>↓     | 受験料のお支払い完了後、支払い完了メールが届き、出願サイトから受験票・写真票(学校提出用)の印刷が可能となります。ご自宅やコンビニエンスストア等で印刷(A4サイズ・普通紙・白)してください。                   |
| 出願書類郵送<br>↓        | 出願書類を本校あてに郵送してください。調査書など必要書類は、本校の生徒募集要項を参照しご確認ください。   |
| 入試当日               | 受験票をお持ちの上、来校してください。   |

## 多様な学びと進路の求めに応える旭丘高校の学科クラスの特徴を紹介します。

### Q & A 旭丘高校の学科・クラス

〈Q〉総合学科はどんな学科?

〈A〉総合学科は、普通科・専門学科(工業・商業など)と並び第三の学科と言われるもので、1994年に日本の学習指導要領にその設置がなされました。旭丘高等学校の総合学科は2002年に普通科と併置する形で開設され、青年期が求める個性化に対応した教育課程が特徴です。そして「情報」「国際」「福祉」「スポーツ」アートなど多彩な選択科目が配置されている点が特徴点です。将来の進路選択に向け、「国際」「進学」(学業とスポーツ)「進路探求」と「ベーシック」の各クラス(コース)が設置されています。

〈Q〉普通科はどんな学科?

〈A〉普通科は、我が国の高等教育の教育課程・学科の中で在学生徒のもっとも多い学科です。青年期の発達課題を普通教科目を中心にカリキュラム化しています。本校の普通科カリキュラムの特徴は普通教科目の基礎となる「ことば」(言語)と「かず」(数量)の習得をホームルーム活動と結んで設置している点です。また、普通科には「学力の回復」と「進路を拓く」クリエイティブクラスが一般普通科と並び設置されています。

〈Q〉スポーツ進学クラスの進路は?

〈A〉関東や全国の大会で活躍し大学へのスポーツ推薦を目指す「アスリート」タイプの生徒とともに、文武両道の高校生活を充実させ、指定校推薦やAO入試を活用してスポーツに関連する専攻分野(栄養・健康・身体科学・保育・福祉・医療・社会教育・国際交流など)へ進学したい生徒の進路実現を図ります。科学的トレーニングを行う「基礎体力」やクラブ活動と直結する「スポーツ実習」等の授業が設けられています。

〈Q〉旭丘高校の国際クラスの特徴は?

〈A〉将来国際社会で活躍したいと願う日本人の生徒と日本で生活する多国籍の生徒が共に学び、大学など上級学校への進路を拓きます。外国籍の生徒には日本語の能力を育成するカリキュラムが用意され、「中国語」「韓国語」「イタリア語」「モンゴル語」の外国語講座も開設されています。

〈Q〉ベーシッククラスとは?

〈A〉不登校生徒の発達保障を図ることを目的として全日制課程に設けられたクラスです。「学び直し」「交わりと自立」「進路を拓く力」を重視するカリキュラムで学びます。現在の「学年制」を基本としたクラス編成とともに、より一人ひとりの学びと発達の状況に合わせた「単位制」のクラス編成を併置する検討が進められています。

## 生徒の声を交えて紹介—特色ある学科・クラス

### 総合学科・学業進学クラス

★学業進学クラスは、大学や短大への進学を目標に高校3年間を過ごす人たちのためのクラスです。

★将来自分がなりたい職業を見出すことにより、上級学校で学ぶ分野を決め、一般入試・推薦入試・総合選抜型入試など多様な入試制度を活用して一人ひとりに合ったキャリア・ガイダンスが受けられます。

★英数国など進学の基礎となる科目が共通履修科目として増単位されています。

### 〈学業進学クラスを卒業した生徒の声〉

- 自然と共生する里山-久野・荻窪キャンパスでの3年間は、自然環境を探求する時間でもありました。私の夢は、環境省総合職自然系の職員として自然保護官になり、野生動物と人が共生できる環境をつくることです。その夢を実現する一歩として北海道の酪農学園大学への進学を決め、特別奨学生もいただくことが出来ました。旭丘で今年度開講された進学特別講座を通し、じっくり学習に向き合えたことが私の宝です。
- 中学校で苦手だった英語の力を伸ばしたいと旭丘高校に入学して英語の特別講座を受講し、1年生で英検2級を取得することができました。将来は国際分野で自分と同じ障害者のケアの視点を持って仕事をしたいと思い、大学の英語英文学科に進学を決めました。いまは、英検準1級を目指して勉強中です。

## 総合学科・スポーツ進学クラス

- ★関東や全国の大会で活躍し大学へのスポーツ推薦を目指す「アスリート」タイプの生徒とともに、文武両道の高校生活を充実させ、指定校推薦や総合選抜型入試を活用してスポーツに関連する専攻分野(栄養・健康・身体科学・保育・福祉・医療・社会教育・国際交流など)へ進学したい生徒の進路実現を図ります。
- ★科学的トレーニングを行う「基礎体力」やクラブ活動と直結する「スポーツ実習」等の授業が設けられています。

### 〈スポーツ進学クラスを卒業した生徒の声〉

- 中学から陸上競技をやっていて、環境や設備の整った旭丘高校なら思いっきり練習ができると思い、入学しました。「基礎体力」の授業では身体の使い方を学んだり、週2回は午後の授業とクラブ活動をつなげたりして、充実したトレーニングができています。スポーツ好きで運動の得意な生徒ばかりのクラスなのでにぎやかで活気があり、体育祭や社会見学など、いろいろな行事で団結して盛り上がります。普通の授業もみんな意欲的で、あっという間に1時間が過ぎてしまいます。そんな3年間を活かして、大学に指定校推薦で入学。今も陸上競技を続けています。

### ◎学業進学クラスとスポーツ進学クラス、国際クラスには特別奨学生制度があります。

特別奨学生制度は、卒業後に大学進学(学校が認定する専門学校・職業機関を含む)をする人を対象にしたもので、高校3年間の入学金・施設拡充費と授業料について給付型の奨学金が支給される制度です。奨学金制度には、「学業成績にかかわる特別奨学生制度」と「スポーツ実績と個性(一芸)にかかわる特別奨学生制度」の2種類あります。

## 総合学科・国際クラス

- ★国際クラスは、①将来 国際社会で活躍したいと願う日本人の生徒と、②日本で生活する外国籍の生徒や帰国子女などの日本語の習得に特別なニーズを持つ生徒が共に学び、言語や文化の違いを越えてお互いを理解し尊重し合う等、地球時代に必要とされる学力と人間力を培い、大学・短大・専門学校などへの進路を拓きます。
- ★外国籍の生徒には日本語の能力を育成するカリキュラムが用意され、「中国語」「韓国語」「イタリア語」「モンゴル語」の外国語講座も開講されています。

### 〈国際クラスで学ぶ生徒の声〉

- 小学校5年生のときに中国から日本に生まれました。国際クラスには、日本語学習のカリキュラムもあり、多国籍の生徒も大学などに進学する力をつけることができます。自分は将来、貿易などに関わる通訳の仕事をして、日中の友好などに役立ちたいと思っています。クラスではたくさんの国籍の友だちと仲良くなれて、とても楽しいです。クラスや学校のために自分の力を使いたいと、学年委員にも立候補しました。いろいろな活動 や学習にしっかり取り組み、将来の夢を実現したいと思っています。

## 普通科科・クリエイティブクラス

- ★国語(言語)と数学(数量)の分野の基礎科目を取り立ててカリキュラムに位置づけ、学び直しを土台に、進学・進路を切り拓く力を育てます。
- ★1年次は基礎学力の回復を、2年次からは基礎を土台に応用と発展の学力を培うとともに、他者との交わりや地域参加・社会参加を通して、生きる力、進路を拓く力につながる総合的・発展的な学力形成を図ります。
- ★進路に対応した学習を深められるように2年次・3年次で「進学・進路選択講座」「進学希望者特別講座」が開講されています。

### 〈クリエイティブクラスの生徒の声〉

- 僕は数学でつまずき、分からないまままで高校に入ってきたのですが、あらためて数学・数式の意味を実際の物事や生活と結びつけて教えてくれる旭丘の授業でよく分かり、「学び」ってなんだろうと考えるようになりました。小学校のころの算数はできていたのだけど、今から思うと理解しないまま、暗記していただけ。だから中学校でつまずいたのだということが分かり、高校で学び直しができたことであらためて学習全般に積極的に取り組めるようになりました。

## ベーシッククラス(普通科・総合学科)

- ★全日制課程に設けられた不登校生徒の発達保障を図る少人数制(1学級30人以下)のクラスです。
- ★不登校生徒の発達の求めにこたえる3つの柱(①基礎的な学力の回復、②交わりと自立・社会性の獲得、③進路を拓くキャリア教育)を重視し、それぞれに対応した学校設定科目を配置したカリキュラムを編成しています。
- ★ホームルーム活動を基礎とし、通常のクラスと同様に委員会やクラブ活動、生徒会活動、地域活動などに参加することができるとともに、通信の教育方法も活用して一人ひとりの学びと発達の状況に応じた個別学習にも対応するクラスです。

### 〈ベーシッククラスを卒業した生徒の声〉

- 中学校で不登校だった私は、旭丘高校のホームルーム活動で友達や先生が自分のネガティブな面もポジティブな面もありのままに受け入れてくれることを期待し、ベーシッククラスを選びました。去年の3月からコロナで臨時休校が続いた時は、辛い毎日の連続でした。でも、あたりまえの日常が奪われたことで、私自身が自分らしく生きるための学校生活の意味や価値を再発見することもできました。一学期の後半、期末テストが実施され、不安だった進路選択は大学のオンライン・オープンキャンパスで臨めました。ホームルームで力を合わせて取り組んだ文化祭は、3年間で最も充実した時間でした。進路も目的の美術大学に決まりました。